



学校運営協議会だより

令和6年2月5日発行

令和5年度の反省を基に次年度へ向けて

2月1日(木)14:00～15:40で第5回「学校運営協議会」を開催しました。

冒頭、会長のあいさつをいただき、5校時の授業参観をしていただきました。

参観を終えて、本年度の学校の状況について校長、教頭から説明させていただき、最後に令和6年度の経営方針を説明しました。質疑応答、意見交換では本校生徒の良さ、また課題についてお話ししたところ、生徒たち、先生方を含む職員の頑張り、今後についての御感想や御意見を今回もたくさんいただくことができました。

本年度の学校運営協議会は最後となりました。委員の皆さま、ありがとうございました。

本年度の学校運営協議会委員

(会長)	元東区公民館長
	学習塾塾長
	ライオンズクラブ会員
	保護司・民生委員
	前森山校区公民館長
	田之浦小元PTA会長
	潤ヶ野公民館長
	SSW安楽小運営協議会委員
	P T A会長
	志布志中学校校長
	志布志中学校教頭
	志布志中学校教諭 (CS担当)

面接練習を行いました。

1月18日(木) 14:00～15:40

3年生の入試に向けた面接練習を学校運営協議会の委員の皆様の協力のもと、実施しました。

緊張感をもって、本番さながらの面接練習を行い、生徒たちにとっても大変、有意義な時間となりました。



第5回学校運営協議会報告

【学習環境について】

- 特別支援学級（知的・情緒）で学習している子ども達を見て、落ち着いて過ごせる居場所があつて良いと感じた。
- 授業の様子が、以前より落ち着いた学年もあり安心した。

【高校入試対策について】

- 3年生は、面接練習の姿勢、礼儀や受け答えが大変良かった。

【学力について】

- 学習定着度調査を始め、1学期から対策をとることで結果が出て、生徒の自信に繋がると考える。

【教職員について】

- 先生方が、教科部会等コミュニケーションをとる場があれば、生徒の学力向上にも繋がると良いと考える。

【小中連携について】

- 落ち着かない小学生達に中学校生活の楽しさを伝えるため、小・中学校が連携して情報交換をしてほしい。

【生徒数減少について】

- 新3年生の学級増に繋がる転入者がいないだろうか。
- 志布志市は、例年転出する人が多く、転入については小児科や産婦人科がないので家族を連れてくる人が少ない。市のイメージアップを図る必要がある。

【時見坂について】

- 坂の下に通学路が整備されたが、利用する生徒は少ない。保護者には、車での送迎を控えて、子ども達に自力登校をさせてほしい。

今後の学校運営協議会での検討事項等

※ 確認事項

- 本年度の学校運営協議会委員は若干名退会されます。そのため次年度は新しい委員に交替します。事前に会長にお知らせします。

※ 令和6年度の第1回運営委員会は、5月中旬に開催予定です。